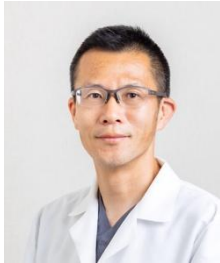


「歯科治療恐怖症と麻酔管理法」



脇田 亮

歯科麻酔科 教授

歯科治療に強い不安や恐怖心を抱く患者、あるいは全身疾患を有するために一般の歯科診療所では対応が困難な患者は、決して少なくありません。国内の調査によれば、成人のおよそ10%が歯科治療に対して極度の不安を抱いていると報告されています。

歯科麻酔科の使命の一つは、患者が抱く歯科治療への不安を軽減し、安心して治療を受けられる体制を構築することです。そのためには、一般歯科診療では対応が難しい患者を受け入れる体制を整備し、地域の歯科医療機関との連携のもとで診療を行うことが重要です。精神鎮静法や全身麻酔を必要とする患者の治療を大学病院が担い、目標とする治療が完了した後に地域医療へ円滑に橋渡しすることで、地域歯科医療の一翼を担っています。さらに、質の高い全身管理を通じて安全かつ確実な治療を支援するだけでなく、患者の希望に応じた最適な医療の提供にもつながっています。

本セミナーを通じて、歯科麻酔科が身近な相談先の一つであること、そして不安を軽減した歯科治療という選択肢があることへの理解を深めていただきたいと考えています。また、一般歯科医療従事者および患者の視点から、歯科麻酔科に期待される役割について改めて考える機会としたいと思います。

【略歴】

1997	3月	東北大学歯学部歯学科	卒業
2001	3月	東北大学大学院歯学研究科	修了
2004	4月	東京医科歯科大学歯学部附属病院	助手
2011	10月	米国コロンビア大学医学部麻酔学講座	研究員
2013	10月	東京医科歯科大学歯学部附属病院	助教
2014	11月	東京医科歯科大学大学院麻酔・生体管理学分野	准教授
2025	4月	神奈川歯科大学歯学部歯科麻酔学分野	教授

*主な所属学会

日本歯科麻酔学会	認定医・歯科麻酔専門医
日本障害者歯科学会	認定医・認定医指導医